

宮辺英夫 陸軍陸軍軍人。大正八年一月熊本縣生れ、昭和五十二年十月十日没（一九九一・七六）。昭和十四年陸軍航空士官學校卒。同校高隊長を経て、十八年飛行第六十四戰隊（加藤隼戰闘隊）中隊長、二十年戰隊長となり、主びビスマ方面航空作戦に參加。佛印クーリエに終戦。少佐。復員後、凸版玉各紙工業株式會社勤務、のち社長に就任。遺稿『加藤隼戰闘隊の最後』（昭和六十一年九月十九日光人社）。



**加藤隼戰闘隊の最後**

加藤隼戰闘隊の最後  
感動の空戦記

宮辺英夫 著  
光人社

若き撃墜王たちの墓碑銘

「エンジンの音轟々と響はゆく  
……黒江保彦大尉、楢岡平中尉  
中村三郎大尉ら幾多のヒーローを  
擁し、映画に歌に謳われ、矢印  
のマークと共に広く親しまれた  
栄光の戦隊は、加藤戦隊長亡き  
あと、いかに戦い続けたのか？」

光人社刊 定価1200円